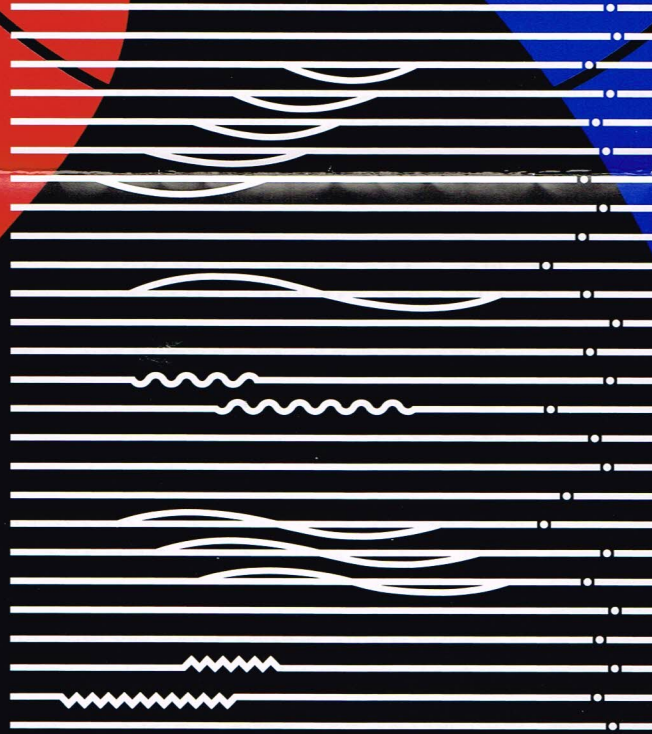


東京アカデミッシェカペレ
第63回演奏会

曲目：フローラン・シュミット 詩篇第47番
H.ベルリオーズ 幻想交響曲
F.プーランク 黒い聖母像への連祷



指揮：矢崎 彦太郎
ソプラノ：盛田 麻央

2022年11月23日(水・祝) 開演14:00 (開場13:15) 会場:Bunkamuraオーチャードホール
S席 3,000円 A席 2,500円 B席 2,000円 前売開始:2022年10月3日(月) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケットガイド 0570-08-9990 <https://www.cnplayguide.com/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:220-820) (セブン-イレブン店頭でも購入可能)

お問い合わせ先:東京アカデミッシェカペレ事務局 Mail: tokyo.akademische.kapelle@gmail.com

東京アカデミッシェカペレ ホームページ <http://www2s.biglobe.ne.jp/~kapelle/> 協力 Bunkamura

Tokyo Akademische Kapelle

Tokyo Akademische Kapelle

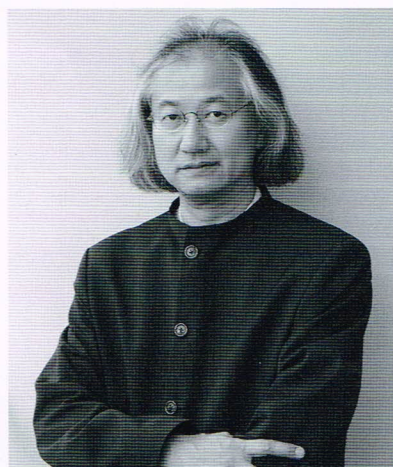
東京アカデミッシェカペレ

東京アカデミッシェカペレは、合唱指揮者として活躍している阿部 純氏を団長、作曲家・キーボード奏者である鈴木隆太氏を副団長として創設されたアマチュアとしては数少ないオーケストラと合唱団の共存する団体である。社会人を中心に学生、主婦など10代～60代と幅広い年齢層からなるメンバーは「ライフサイクルを通した音楽活動」をテーマに、数多くの優秀なプロの指導陣の協力を得て、春秋年2回の演奏会を行っている。

1990年2月の第1回演奏会以来、ゲルハルト・ボッセ、外山雄三、飯守泰次郎、小林研一郎、井上道義各氏をはじめとするさまざまな指揮者・ソリストとの共演を重ね、貴重な音楽経験を積んできている。

これらの演奏活動は「常任指揮者を置かず、毎回指揮者の意向を取り入れた独創的なプログラムを組むことにより、斬新で水準の高い演奏を目指す」という当団の方針によるものである。今後もオーケストラと合唱が共存する事によるあらゆる可能性を求め、独自の活動、運営を目指して行きたいと考えている。

矢崎 彦太郎（指揮）



©Concerto

1947年東京生まれ。4才よりピアノを始め、上智大学数学科に学んだ後、同大学から東京藝術大学指揮科に再入学、金子登、渡邊暁雄、山田一雄各氏に指揮法を学んだ。

日本フィルハーモニー交響楽団指揮研究員として小澤征爾の助手を務めた後、東京ユース・シンフォニー・オーケストラのスイス演奏旅行に同行、公演後ヨーロッパ各地を移り住みながら、スワロフスキー、チェリビダッケなどに師事。

ブザンソン国際指揮者コンクールなどに入賞を果たし、1975年ボーンマス交響楽団を皮切りに本格的に指揮活動を開始、BBC交響楽団などに招かれる。1979年よりパリに拠点を移す一方、同年には東京交響楽団定期を指揮し日本にも本格的なデビューを果たす。また、ダニエル・ルスユール作曲『オンディーヌ』の世界初演でオペラにも活動の場を広げて以来、ボルドー歌劇場、二期会、関西二期会にも招かれている。

これまでに、東京交響楽団指揮者、旧西ドイツホフ交響楽団（西独）音楽監督・首席指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者、バンコク交響楽団音楽監督・首席指揮者、ジャカルタのヌサンタラ交響楽団音楽監督などを歴任。

現在は、2010年よりバンコク・シルパコン・サマー・ミュージック・スクール・ミュージック・アドバイザー、2015年よりバンコク・プロムジカ・オーケストラ客演指揮者を務めている。

2000年フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを、2008年には同オフィシエ勲章を受勲。2002年エクソンモービル音楽奨励賞を受賞。パリ在住。

合唱団員募集

男声（特にバス）募集。50歳以下で合唱経験のある方。
練習日程・会場、費用等の詳細はお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

E-Mail: tokyo.akademische.kapelle@gmail.com

次回演奏会案内

第64回演奏会

日時：2023年6月11日（日）

会場：すみだトリフォニーホール

指揮：園田 隆一郎